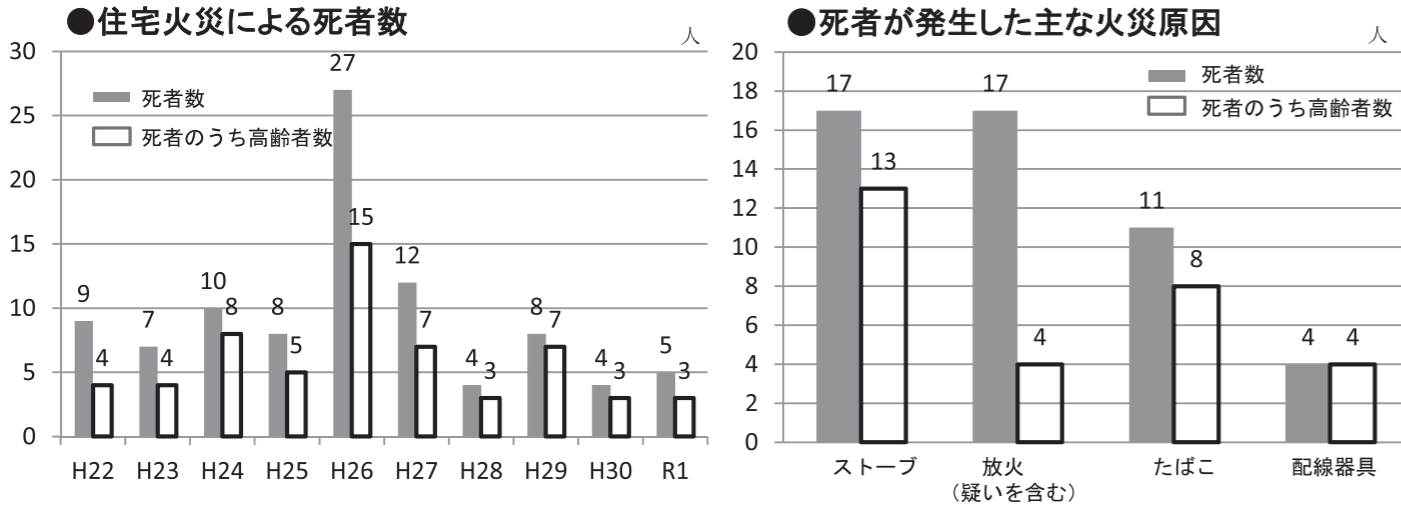


# 住宅火災に注意しましょう！

住宅火災による死者の半数近くが65歳以上の高齢者です。火災の原因や対策を知って、大切な命や財産を守りましょう。

## 1 住宅火災による死者数と主な火災原因(10年間)

寝ている間に布団がストーブに接触したり、消したつもりタバコがゴミ箱等でくすぶり続け、気がつかぬうちに火災になり、逃げ遅れて亡くなられる高齢者が多くなっています。

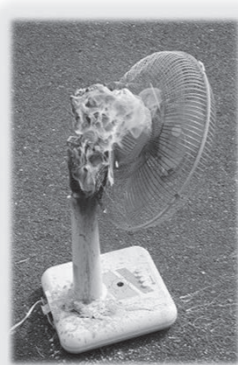


## 2 実際にあった火災事例

「火を使わないので安心」と思われる器具からも、火災が発生することがあります。



寝相の悪いAさん。その日は、いつも以上にベッドの上で動き回っていました。すると、ベッドの縁に取り付けていた照明器具が、布団の上に落下。布団はジワジワと焦げはじめ、ある瞬間、炎を上げて燃え出してしまいました。



Bさんは庭の草取りをしていました。ちょっと休憩しよう・・・扇風機を回し涼んでいます。休憩後、扇風機を回しながら、再びBさんは草取りを続けました。何か焦げくさい・・・ふと振り向くと、扇風機から炎が出ていました。

●ガラス部分は高温となり、燃えやすいものが触れると火災になる危険性があります。また、ソケットをしっかりと接しないで使用すると、漏電やショートして火災になる危険性があります。

●製造から長期間経過した扇風機(約30年経過)を使用していました。扇風機の内部部品が、長年の使用によって絶縁劣化(電気が漏れやすくなっている状態)し、火災になったのです。

万が一火災が発生した場合早期発見が大切です。

### 住宅用火災警報器で大切な命を守りましょう

- 設置は済んでいますか？
- 定期的に点検していますか？



住宅用火災警報器は、**10**年を目安に交換をおすすめします！

# 自主防災ひろしま

自助  
共助  
公助

2020年春・夏  
〈No.255〉

編集・発行  
広島市危機管理室  
082-504-2664

## 広島市避難誘導アプリ「避難所へGo!」の配信を開始します！

令和2年6月、広島市避難誘導アプリの配信を開始します(※令和2年5月時点)。災害で危険が生じる前に適切な避難行動をとれるように支援するために、避難情報などのプッシュ通知はもちろん、現在地の危険度や開設中の最寄りの避難所へのルートを表示します。

### <開設している最寄りの避難所までのルートを表示>



簡単な操作で  
避難ルートを表示

土地勘がなくても大丈夫！

このアプリのメイン機能は、避難ルートの表示です。避難情報が発令されると、対象となる地域内にあるスマートフォンに通知が届きます。避難情報の発令とともにアプリは自動的に非常モードに切り替わり、市が開設した最寄りの避難所へのルートを表示することができます。

住民だけでなく、旅行者や市内を移動中の通勤・通学者の方にとっても、いざという時に役立つアプリです。

※避難誘導アプリをご利用の際は、スマートフォン等の画面を注視しながら移動することは危険です。周りの状況に注意して避難してください。

### <その他の機能をご紹介>



**危険度の確認**  
自分のいる現在地の危険度情報(気象情報、土砂災害警戒区域、洪水浸水想定区域等)を確認することができます。

**防災ハンドブック**  
広島市防災普及啓発ハンドブック「たちまち防災」を見ることが出来ます。詳しくは3ページへ。

**防災情報・お知らせ**  
防災情報を時系列で表示、確認することができます。

**安否登録**  
災害用伝言版、J-anpi、Google/パーソンファイnderの各種安否登録情報を利用できます。

**避難所検索**  
近隣の避難所を検索できます。平常時には、天気予報や市からののお知らせを確認できます。

本紙掲載の情報は令和2年5月時点のものです。配信開始日などの最新情報は、市防災情報サイトをご確認ください。

広島市防災情報サイトへGo!



## 避難する前に感染症に備えましょう！

詳しくは  
市防災情報サイトで



広島市内では、新型コロナウイルス感染症の患者発生は落ち着いてきていますが、避難する時は感染拡大防止のため、次の点に注意しましょう。

いつもの非常持ち出し品に、マスクや除菌シート、体温計が入っていない場合は加えましょう。避難先での感染症予防につながります。

市が開設する避難場所の過密を避けるためにも、可能な人は安全な場所にある親戚・知人宅等への避難について、この機会に検討しましょう。



## 避難先でも感染症を予防しましょう！

避難先では次のことに気をつけて過ごしましょう。

○できるだけマスクや除菌シート、体温計を持参しましょう。

○咳エチケットを徹底しましょう。 ○頻繁に手を洗いましょう。

○近距離での会話を控えましょう。 ○頻繁に換気をしましょう。

○隣の人とはできる限り十分なスペースをとりましょう。

○体調が悪い人は、避難場所の運営管理者にすぐに報告しましょう。



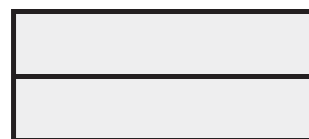
## 梅雨入り前に警戒レベルと避難行動を確認しましょう

避難行動が必要な警戒レベルは、土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域などの危険な区域に滞在されている方に対して、小学校区単位で発令します。日頃から地域の危険性を確認しておきましょう。

危険な区域にお住まいの方は、下表を参考にして、逃げ遅れることがないように、遅くとも警戒レベル4までには避難を開始しましょう。

あなたの行動が周囲の避難を促し、多くの命を救うことにもなります。

### 警戒レベル2

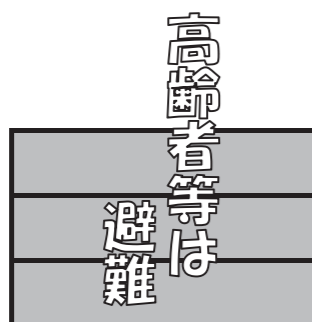


大雨注意報  
洪水注意報

危険箇所、  
避難場所、  
避難経路の確認



### 警戒レベル3

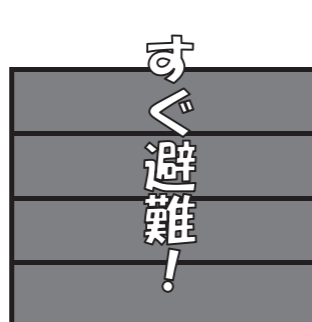


避難準備・  
高齢者等避難開始

避難場所への移動に  
時間がかかる方は  
避難開始

その他の方は  
避難の準備

### 警戒レベル4

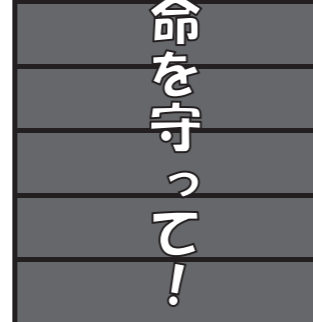


避難勧告  
避難指示（緊急）

非常持ち出し品を  
持って直ちに避難



### 警戒レベル5



災害発生情報

屋外への避難が  
不可能な場合も

緊急に  
命を守る行動を！

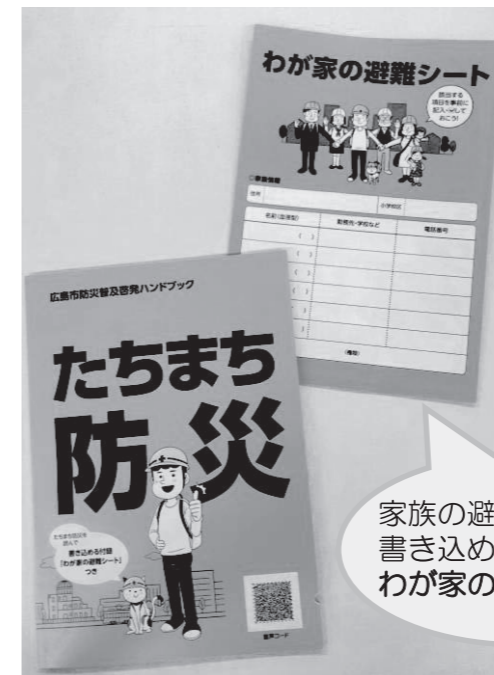
## たちまち防災を読んで災害に備えましょう



市防災情報サイトで  
読むことができます



広島市では、市民の皆さんに防災意識をさらに高めていただくため、防災啓発冊子「たちまち防災」を配布しています。「たちまち防災」は、災害の概要や災害から身を守るための基本的な内容を冊子にしたものです。災害はいつ起きるか分かりません。「たちまち防災」を読んで、「たちまち」災害に備えましょう。



家族の避難先などを  
書き込める  
わが家の避難シート付

- 地域防災リーダーの教科書として
- 梅雨入り前の備えに
- 家族で避難先を考えるきっかけに
- 自主防災組織の役員向けに
- 外出自粛中の読書に



詳しくは、お住まいの区の  
地域起こし推進課へお問い合わせください。

区	電話番号	区	電話番号
中	504-2820	安佐南	831-4926
東	568-7705	安佐北	819-3905
南	250-8935	安芸	821-4905
西	532-1023	佐伯	943-9704

## 防災てごーし隊を知っていますか？

防災てごーし隊とは、地域防災リーダーに地域の防災活動等を通して得た防災の知識をご登録いただき、防災の知識・経験を必要としている地域団体、学校、企業等に、ご登録いただいた方を紹介するためのリストです。

例えば・・・

防災イベント  
を開催したい  
会長さん、  
研修会を  
開催したい  
企業等



市危機管理室・区地域起こし推進課が、マッチングします！

## 防災てごーし隊にはこんな人がいます！

- 土木関係の仕事をしており、ハード対策の講演ができる
- 管理栄養士の資格を持ち、炊き出しのアドバイスができる
- ボランティア支援に関する経験談を話すことができる



▲防災イベント、展示の例

## 「てご」が必要な時は？

まずは、お住まいの区の地域起こし推進課（上表）へ、お気軽にお問い合わせください。ご相談の上、地域のてごーし隊をご紹介します。